

溶かしやすい凝集剤

EDPコロック®

水と環境の
先進的マネジメント企業



栗田工業株式会社

■本社・支社

本社 ☎03(3347)3111
〒160-8383 東京都新宿区西新宿3-4-7
大阪支社 ☎06(6228)4811
〒541-0041 大阪市中央区北浜2-2-22

■支店

札幌 ☎011(221)4355
〒060-0061 札幌市中央区南一条西6-15-1
東北 ☎022(225)6331
〒980-0014 仙台市青葉区本町1-12-30
名古屋 ☎052(203)2851
〒460-0003 名古屋市中区錦1-5-11
広島 ☎082(221)4471
〒730-0011 広島市中区基町5-44
九州 ☎092(472)0911
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-1-1

■営業所

郡山 ☎024(931)2131
〒963-8001 郡山市大町1-14-1
水戸 ☎029(231)9571
〒310-0021 水戸市南町2-6-13
鹿島 ☎0299(92)3051
〒314-0144 茨城県神栖市大野原4-7-1
宇都宮 ☎028(637)7891
〒321-0953 宇都宮市東宿郷3-1-7
群馬 ☎027(326)0511
〒370-0841 高崎市栄町16-11
埼玉 ☎048(886)5551
〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町2-5
千葉 ☎043(238)7441
〒260-0028 千葉市中央区新町17-13
京浜 ☎044(211)7271
〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町3-1
上越 ☎025(545)6605
〒942-0003 上越市東町1-3
新潟 ☎025(248)4645
〒950-0088 新潟市中央区万代4-4-27

諏訪 ☎0266(58)9901
〒392-0015 諏訪市中洲5336-2
富士 ☎0545(62)8808
〒416-0954 富士市本市場町803
浜松 ☎053(458)4560
〒416-0954 富士市本市場町803
兵庫 ☎079(224)3250
〒670-0961 姫路市南畝町2-31
岡山 ☎086(423)7723
〒710-0826 倉敷市老松町2-7-2
高松 ☎087(833)3232
〒760-0050 高松市亀井町2-1
三島 ☎0896(24)2331
〒799-0422 四国中央市中之庄町99-11
熊本 ☎096(372)5614
〒862-0975 熊本市新屋敷1-5-1
大分 ☎097(504)3052
〒870-0913 大分市松原町3-1-11
宮崎 ☎0985(53)5900
〒880-0904 宮崎市中央東3-4-46

クリタホームページアドレス：http://www.kurita.co.jp

●お問い合わせは……



粉末高分子凝集剤の難点である溶解性の問題を解消！

EDPブロック®

EDPブロックは、粉末高分子凝集剤の最大の難点であった溶解性の問題を解消した画期的な凝集剤です。

従来、粉末高分子凝集剤は、水中に投入すると、各粒子が水中に分散、溶解する前にお互いに接着し、いわゆる『ままこ』を生じます。この『ままこ』は、攪拌によって溶解することは困難で、わずか直径10mmの『ままこ』であっても、1時間で10%程度しか溶解しません。未溶解の『ままこ』は凝集作用のに寄与しないので、薬品の無駄使いに終わります。この『ままこ』を発生させないため、これまで溶解作業には多大の時間と労力を要しました。

EDPブロックは、このような粉末高分子凝集剤の問題を解決した新しいタイプの凝集剤で、排水に合わせた各種商品を揃えています。



EDPブロックの特長

- 溶解作業時間を大幅に短縮
EDPブロックは分散性が高く、『ままこ』を発生しないため、5～10秒で、計量カップから直接、溶解槽に投入できます。このため、投入作業が軽減され、作業時間も著しく短縮されます。
- 溶解作業頻度が少なくなる
溶解濃度を従来品の2～5倍にできますから溶解作業頻度が少なくなります。また、注入ポンプや溶解タンクなどの付属機器を小型化できます。
- 分散器などの溶解補助機器が不要
分散性に優れ、『ままこ』を発生しないので、溶解のための分散器などは必要ありません。攪拌機付の溶解タンクに投入するだけで、すべてOKです。
- 薬品のロスがない
従来品は『ままこ』の発生による薬品のロスがありましたが、EDPブロックは、『ままこ』の発生がなく、薬品のロスがありません。
- 溶解タンクは樹脂製か、ライニングまたは塗装したタンクをご使用ください。
鋼板素地のままのタンクでは、鉄サビのため効果が低下することがあります。

EDPブロックと従来品との比較

	EDPブロック	従来の粉末高分子凝集剤
溶解方法		
設備	●溶解タンクと攪拌機のみ ●雨天時の屋外溶解が簡単（建屋不要）	●溶解タンクと攪拌機に加えて分散器とその付帯設備が必要 ●雨天時の屋外溶解に難あり（建屋必要）
作業	●計量・投入のみ ●特にメンテナンスの必要なし ●溶解濃度アップ可→溶解作業頻度減少	●計量後、分散器のセット、分散状態の確認、監視が必要 ●分散器の掃除等メンテナンスが必要
環境	●粉塵の飛散が少ない（計量・投入が簡単） ●足場が簡単でよく、安全に溶解できる	●粉塵飛散の機会大→作業環境の汚染 ●足場が必要

- ⚠️ 取り扱い・保管上の注意
- ご使用前に必ず「製品データシート」(MSDS)をお読みください。
 - 本品は、工業用の水処理薬品です。取り扱い時には保護手袋、保護メガネ、保護マスクを着用し、直接手などに触れないようにしてください。
 - 誤って、皮膚に触れたり、目や口に入った場合は清水で十分洗い流してください。水洗後なお痛みが残る場合は、医師の診断を受けてください。
 - 作業着やウエスなど本品の付着したものは、流水でよく洗い落としてください。
 - 空容器は飲料用などに使用しないでください。
 - 使用時以外は室内に密閉保管してください。
 - 製品が床などにこぼれて水ぬれした場合、すべて転倒のおそれがありますので、十分に拭きとってください。

サンプルでテスト
してみてください。
EDPブロックの分散性が
すぐに確かめられます。

『ままこ』を生じない
EDPブロックの秘密

EDPブロックが『ままこ』を生じない秘密は配合された特殊化合物の物理的作用と化学的作用の相乗効果にあります。

- 物理的作用
EDPブロックを水中に投入すると、配合された特殊化合物が反応して微細な気泡を発生し、粉末粒子を素早く均一に分散します。
- 化学的作用
EDPブロックに配合された特殊化合物は、粉末粒子の接着力を著しく弱め、粒子相互の結合を抑制します。

EDPブロック301による粘土鉱物凝集試験例

